

添付資料1. 事業内容、事業の効果に関する写真



建設中のドアンケット小学校(ハザン省シンマン郡)。ハザン省は5～9月が雨季にあたるため、夏休みの時期を利用した建設は、雨の影響で遅れがちになる。そのため、9月の新学年開始に間に合うよう、現在急ピッチで建設を進めている



ヌオックラン小学校の建設地(クアンガイ省バトゥ郡)。当初は旧校舎の横に新校舎を建設する予定だったが、川の近くで土壌が不安定であるため、場所を変更した。かつて稲田だった建設地の所有者は、実際の地価より格安の600万ドン(約3万4000円)での土地提供に合意。土地代は、人民委員会職員と教師が捻出した



ゾ小学校の基礎工事の状況を確認する、建設コンサルタントの資格を持つプラン職員(右から2人目)(クアンビン省ミンホア郡)。教室建設の過程では、170km離れたドンホイ市から2週間に3回は現場を訪れ、業者に必要な指示を出す



当事業で支給された絵本を読む、モン族の子どもたち(ハザン省シンマン郡)。休み時間になると、ほとんどの子どもが書棚に殺到して、自分の読みたい本を選び取っていた



2015年3月～4月に実施した第5回教師間の学び合いトレーニングで、通常授業を観察する参加者（ハザン省シンマン郡）。当事業の対象校では、ペア学習やグループ活動を実施しやすいように、机の配置にも工夫がみられるようになった



2015年4月に実施した、第6回教師間の学び合いトレーニングでの授業観察（フートー省ハーホア郡）。当事業に先行して学び合いを実践している小学校を訪問し、同校の教師や日本人教育専門家から、より良い学び合いの実施方法を学んだ



教員アシスタントである25歳のグエン(左)は、ベトナム語に加えて、少数民族のモン語、タイ語、ヌン語を話することができる(ハザン省ホアンスフィ郡)。この日は、ベトナム語の読みに困難を抱えている児童を集中的にサポートした



2015年6月から始まった地域の読み聞かせ会で、本の登場人物を演じる子どもたち(クアンガイ省バトゥ郡)。3年生のフエ(中央)は、これまでに3回、地域の読み聞かせ会に参加した。「本を読んで、その内容を人に伝えるのが楽しい」と語る